

盛岡市の新型コロナウイルス感染症の影響に対する各種支援策の概要について

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響が全国的に広がりを見せており、本市においても、学校休業に伴う対応や、令和2年3月31日までのイベント等の自粛要請など、新型コロナウイルス感染症に関連する対応を図ってきたところであるが、この度、現時点での、市の各種支援策を取りまとめるとともに、必要な予算について追加補正を行うこととしたもの。

2 市の対応策 (国)：国の緊急対応策関連、(市)：市の独自事業

(1) 事業活動の縮小や雇用への対応

① 相談窓口の設置

(市) 商工観光部内に経営相談窓口を設置し、相談受付及び国の支援策等の周知広報を実施

② 資金繰り対策

(国) 信用保証協会によるセーフティネット4号(地域指定により融資額100%保証)、5号(業種指定により融資額80%保証)及び危機関連保証(融資額100%保証)の実施

(県) 中小企業への低利融資制度の創設(市における保証料補給等を検討。詳細を調査中)

(市) セーフティネットにおける中小事業者の借入に係る保証料の補給

③ その他

(国) 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業の積極的周知

(国) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業の積極的周知

(市) 水道料金等における一定期間の支払期限の延長

(市) 市のホームページやフェイスブックを活用した盛岡産農畜産物の消費拡大PRの実施

(市) 盛岡産農畜産物販売量減少対策として「もりおか短角牛」の応援販促会実施

(市) 公の施設(指定管理)における自粛に伴う利用料金の返還分の負担 **4,179千円(一般財源)**

(市) 公の施設(指定管理)における自粛に伴う見込まれた利用者減少に伴う減収分の補填

25,164千円(一般財源)

(市) 市の事業等の中止に伴う減収等に対する支援

4,408千円(一般財源)

(2) 学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

① 放課後児童クラブ等の体制強化等

(国) 放課後子供教室・放課後児童クラブの受入体制に係る追加経費への支援

22,457千円(国庫10/10)

(国) ファミリー・サポート・センター事業の利用料減免への支援

768千円(国庫10/10)

(国) 放課後等デイサービスの利用増に係る追加経費への支援

15,566千円(県費10/10)

(市) 児童館・児童センターにおける職員休暇対応及び体制増強に対する支援

4,152千円(一般財源)

② 学校給食休止による対応

(国) 保護者への給食費の返還等の措置

1,000千円(諸収入※750千円)

※ 全国学校給食連合会を通じての間接補助

(3) 感染拡大防止策

(国・市) マスク等の購入・配布支援(介護施設、障害者支援施設、児童福祉施設等)

102,219千円(国庫101,108千円)

(市) マスク配布の優先度が高いにもかかわらず在庫がない施設等への緊急配布

- ・児童センター，放課後児童クラブ，老人福祉センター等への配布（9,400枚）
- ・高齢者施設（特別養護老人ホーム）への緊急配布

（市）本市主催イベント等及び市の公の施設利用によるイベント等の開催を令和2年3月31日まで原則自粛

（市）咳エチケット・手指消毒及び感染拡大防止の周知

- ・ポスター 各庁舎，公民館，老人福祉センター，図書館等へ掲出（計484枚）
- ・チラシ 町内会等に配布し回覧（計22,371枚）

（4）事態の変化に即応した緊急措置等（行政手続，公共調達等に係る臨時措置等）

（国）公共工事等の柔軟対応（工期の延期等）や繰り越しの弾力的対応

（国）児童手当支給・児童扶養手当支給における認定請求書提出遅延に対する弾力的認定運用

3 学校の今後の対応

各学校においては，感染拡大防止のための対策を行うとともに，日常において，3つの条件（換気の悪い密閉空間，多くの人々が密集，近距離での会話や発声）が同時に重なることを徹底的に回避する対策を講じ，新学期から学校を再開することとする。

4 追加補正予算による対応

市の対応策に係る令和元年度分の必要経費として，3月追加補正予算を計上するもの。なお，一部の国庫補助に伴う予算については繰越を行うとともに，施設等の影響額については必要に応じて精算を行う。

- ・全体所要額 179,913 千円

（うち国庫補助額 124,333 千円，県費 15,566 千円，諸収入 750 千円，一般財源 39,264 千円）

5 今後の対応

今後とも，全庁挙げて感染症予防に取り組むとともに，市民生活の影響について十分に把握し，国の対策状況も注視しながら，必要に応じ，令和2年度の補正予算も念頭に取り組むこととする。